

マイナンバーカードの普及・利用に関する
お役立ち情報をお届け

マイナンバーカード・インフォ
(自治体向け)
vol.27

○**国の施策紹介**

地方認証プラットフォーム拡張インタフェース仕様書
(1.0 版) について

デジタル庁国民向けサービスG
マイナンバーカード担当
令和5年12月15日

○ **国の施策紹介**

・ **地方認証プラットフォーム拡張インタフェース仕様書（1.0 版）について**

2023 年 12 月 12 日に公開されました地方認証プラットフォーム拡張インタフェース仕様書（1.0 版）についてご紹介します。

今回の地方認証プラットフォームの拡張は、定期的にダウンロードした CRL（電子証明書の失効リスト）利用による電子証明書失効確認の迅速化と、避難所などクライアント端末がオフラインから復旧後、CRL（電子証明書の失効リスト）利用による一括の電子証明書失効確認を目的としております。

リリースは、2024 年 1 月下旬を予定しておりますが、自治体側のシステムで早期に活用できるよう、インタフェース仕様書を事前に公開しております。また、利用申込みに関する情報は J-LIS からリリース時にお知らせします。

本資料につきましては、コンビニ交付サービスに参加している団体等が利用できる BOS (<https://sbos.lg-waps.go.jp/bos/#/login>) 上に公開されています*。LGWAN 接続系・個人番号利用事務系システムに対応した地方認証プラットフォームの活用をご検討いただくにあたり、ぜひご参照ください。

*BOS のアカウントをお持ちでない団体様で本資料にご興味のある方は、J-LIS (icss01@j-lis.go.jp) までお問い合わせください。

□ **別添 地方認証プラットフォームの改修等について**

マイナンバーカード・インフォでは、国の施策や自治体の事例紹介など、マイナンバーカードの利用促進に関するお役立ち情報をお届けしております。

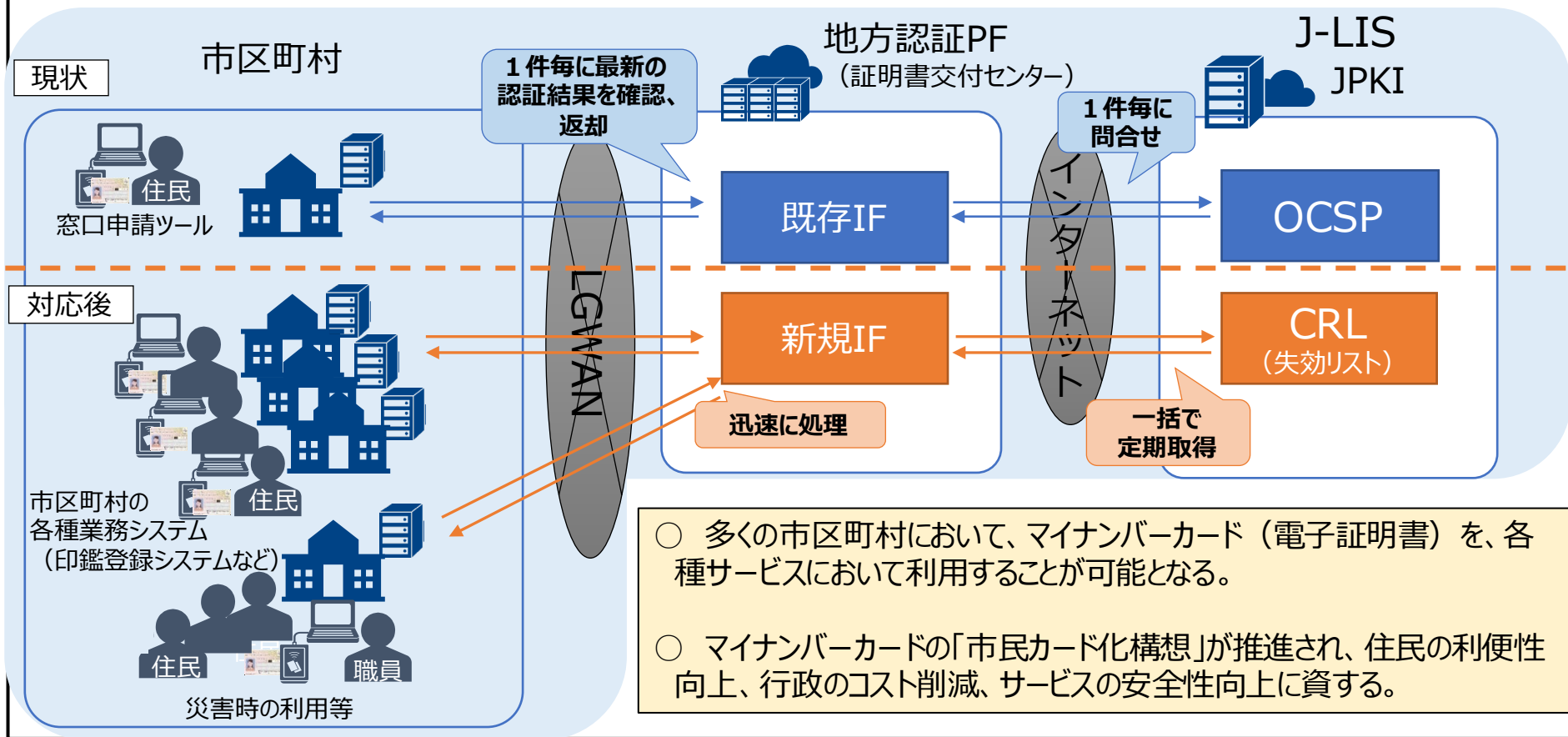
デジタル庁のマイナンバーカード制度ページで紹介しておりますので、ぜひ、マイナンバーカードの利用検討にお役立てください。

- 自治体向けマイナンバーカード活用情報

<https://www.digital.go.jp/policies/mynumber/local-government/>

以 上

- 地方認証PFは、LGWAN経由で市区町村と接続され、公的個人認証サービス（JPKI）の検証・有効性確認機能を提供。現在、各種申請書窓口交付サービス（窓口申請ツール（J-LIS提供））や、市区町村の独自開発システム向けに、その機能を提供。マイナンバーカード（電子証明書）を各種サービスにおいて利用するための基盤となっている。
- 現状は、1件毎にJ-LISに問い合わせを行う方式（OCSP方式）のみ。経済対策により、CRL（失効リスト）方式による失効確認機能（迅速で一括処理可能な失効確認機能）を追加する。



地方認証プラットフォームの改修内容

【改修内容】

・証明書交付センター内で提供している地方認証PF及び窓口申請ツールについて、以下の改修を行う。

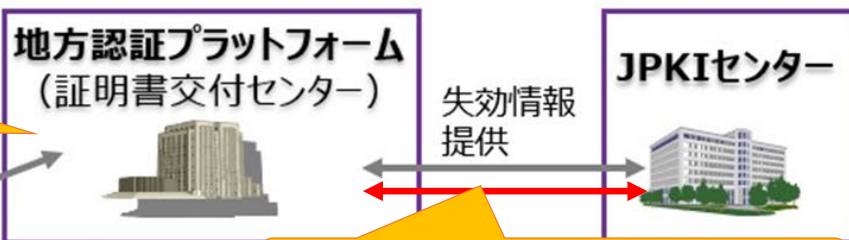
(1) CRL (証明書失効リスト) 認証対応

←今回、公開された仕様書の対象範囲

(2) スマホ用電子証明書の認証対応

○利用イメージ (拡張対応後)

- (1) 有効性確認を一括処理 (CRL) で行うことが可能となるよう改修を行う。
- (2) スマホ用電子証明書で認証を行うことが可能となるよう改修を行う。



- (1) CRL方式による定期取得機能を追加
- (2) スマホ用OCSPへの検証機能を追加

利用者操作端末 (パソコン)



交付要求

受付票・証明書等印刷要求

証明発行サーバ (市区町村)

- (1) CRL対応改修
- (2) スマホ対応改修

② (申請終了後、) 受付票印刷 → 利用者が受領

② (申請終了後、) 証明書 (申請書/領収書も) 出力

同時に処理

- ・市区町村窓口で使用する **改ざん防止用紙** を使用。
- ・事業者を経由しないため **委託手数料がかからない**

窓口カウンタ内プリンタ

① 証明書取得申請

職員

③ 受付票、交付手数料と引き換えに証明書交付

地方認証PFの活用事例イメージ

災害時の利用

○災害時の
本人確認



パソコン認証

○パソコンログイン時の
本人認証



書かない行政窓口

○各種証明書の
申請書を出力



プリンター認証

○プリンター使用
時の本人認証

